

18春闘の総括に踏まえ、19春闘勝利へ向け、 青年部からたたかいを創り出していこう！

〈要求項目〉

1. JR東労組組合員の基本給一律6000円(定昇含まない)引き上げ
2. グリーンスタッフ組合員の基本賃金6000円引き上げ
3. エルダー組合員の基本賃金6000円引き上げ
4. 定期昇給を昇給係数4で実施
5. 第二基本給制度の凍結
6. 企画業務を担う組合員の待遇改善
7. 回答は3月15日まで



JR 東労組は第 45 回定期中央委員会において 2019 年春闘方針を決定しました。2019 年度賃金引き上げについては、連合・JR 総連方針を基礎とし、18 春闘における闘争 1 号議論を捉え返し、方針を練り上げています。

18 春闘では、スト戦術による格差ベア永久根絶方針を出し、多くの組合員を失い、会社との交渉ではベアのあり方さえ一致できず、事態収束のため席上妥結方針のもと、ベアに対する会社の考えを受け入れました。そして、18 春闘の到達点としてベアの格差を「合理的な差」として容認し、妥結しました。

多くの青年部員から「結局格差は残ったじゃないか？」といった声が出される中、「所定昇給額にこだわらない」のみを切り出し、格差ベアに終止符を打ったとして、組合員を置き去りにしてしまいました。

そういった反省に踏まえ、この間、新生 JR 東労組として組合員との対話を通じて、組織の信頼回復と強化・拡大へ向け運動を進めてきました。

19 春闘では、職場討議資料の読み合わせや対話を通じて、現在の情勢や時代認識一致をはかり、要求実現のため職場から 19 春闘勝利へ向けたたたかいを創り出していきましょう！

要求実現へ向け、職場から本部交渉団を支えていこう！